

新生会看護部通信

2011.4.1発行 第30号

el活用チェック表upしました!

【新生会第一病院 e-ラーニングプロジェクト責任者 題佛真覚

e-ラーニング(el)は新人や中堅、ベテランを問わず誰もが見て自己学習できるツールとして、2008年からホスピー透析業務検討会のプロジェクトができ、看護部とCEによる合同の会議により今日まで、内容や設備の充実を図ってきました。その役割の必要性と機能の重要性が認識され、昨年度院内教育の3本柱として、①集合教育 ②現任教育 ③e-ラーニングと看護部教育体系に位置づけられました。

今年度からは、e-ラーニングがクリニカルラダーの修得要件に組み込まれ、el活用チェック表を使用することになりました。

ここでは、el活用チェック表の使い方をご紹介します。

コーナー

[△EL活用チェック表チェック表
マニュアルおよびガイドライン
業務](#)

ELのアイコンをクリックすると、
コーナーにあります。



e | 活用チェック表



ラ ダ ー	カテゴリー		新人必須	小項目・具体的な内容	作成	チェック
	大項目	中項目				
実 践	操 作	開始操作	☆	手洗い		
	関 連		☆	必要物品	◎	
			☆	回路セッティング	◎	
			☆	透析装置の前水洗	◎	
			☆	透析液準備	◎	
			☆	透析条件の設定	◎	

クリックすると、その画面に入り見れます

今まで、e-ラーニングはあるのは知っていたが、利用しづらいと感じていた人も、多くのコンテンツがあるため、自分の見たいものがすぐに探せない人もいたのではないのでしょうか？このe | 活用チェック表は時間の節約にもなり目的のコンテンツにいち早くたどり着く事が可能になりました。☆印は新人の方には特に見て欲しいもので、必須の内容になっています。

昨年末のelに関するアンケート調査で、どのように活用したいか？と聞いたところ、「自己学習や新人教育時に活用したい。」との多くの声をいただきました。今後もより使いやすいツールになるよう、改善・改良を行っていききたいと思います。

一度アクセスしてみて、意見をください!!





透析療法指導看護師

【金山クリニック 春田陽子】

糖尿病療養指導士

【新生会第一病院 佐久間恵巳】

透析療法指導看護師取得を目指した動機

自分を振り返った際、看護師の資格はあっても、そのなかで得意と言えるものをもっていないと感じました。入社して1年目に、主任さんから透析療法指導看護師について話を聞かさせていただきました。今後の自分の看護師人生を考えたとき、「今できることをやっておくことが大切なのかな」と思い、資格取得を目指しました。

資格取得後の活動

資格取得後1年が経過し、新たに以下の3つの活動ができました。

- 1) 入職者への教育
(透析中に起こるトラブルについて)
- 2) 次年度に透析療法指導看護師の受験を目指す看護師へのサポート
- 3) 執筆(透析療法の理解とケア)

患者さんや他のスタッフへ伝達する機会が増えたと同時に、まだまだ知らないことも沢山あることを実感しています。先輩の透析療法指導看護師からサポートをいただきながら活動をしています。

私が、2003年4月から日本糖尿病療養指導士(CDEJ)として認定され、早くも8年間が過ぎようとしています。

新生会第一病院の外来で多くの糖尿病患者に関わり、合併症が進み透析療法に移行する患者や、全盲に近い状態に悩み不安を抱えている患者と接し、自分に今できることは何かと考え、この資格を取りました。CDEの資格を取得してからは、糖尿病教育入院として2泊3日のパス入院に力をいれ、糖尿病看護外来を開設に携わり、インスリン自己注射やSMBGの手技、日常生活の指導などを行ってきました。

2005年、**糖尿病ハンドブック**の改訂時には事務局として、その他、本の執筆や患者教育だけでなく、スタッフの教育にもかかわるなど、他のCDEの方達と共にさまざまな活動をしてきました。現在ではフットケア研修終了スタッフとして、外来でフットケアに力を入れています。

私は、CDEとしては、まだまだです。「井の中の蛙」にならぬよう、研修に積極的に参加し、刺激を受けながら知識を増やしていきたいと思っています。また今2回目のCDEJの更新に向けがんばっています。



「心動かされた本」の紹介

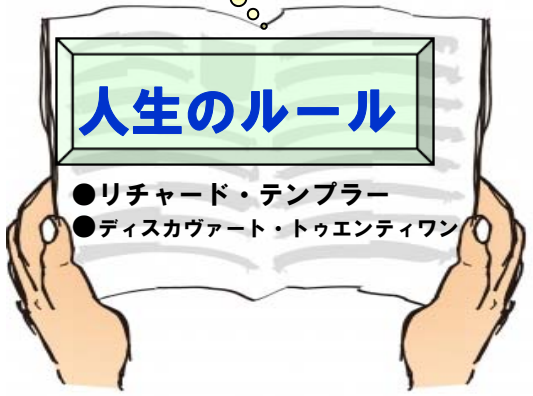
~PART 10~



【鳴海クリニック 主任 服部未香】

『人生のルール』は、個人のルール・パートナーシップのルール・家族と友人としてのルール・社会の一員としてのルール・世界の一員としてのルールで構成され、人生のあらゆる場面で役立つ100の行動基準が書かれています。

主任が選んだ今回の1冊！



著者は、「基準を持つことで、毎日をより楽しく、充実したものにしてくれる。ルールを実行することでストレスが軽くなり、目指すべき方向がはっきり見えてくる。」と述べています。疲れた時や、悩み・迷いが出た時にお勧めしたい一冊です。きっとポジティブな思考になり、頑張ろうという気持ちにさせてくれると思います。私の基本は、『楽しく』です。『楽しく』生活ができるように、自分の中で基準を持ち、軸がずれないようにしたいと思っています。



【新生会第一病院 臨床栄養科 管理栄養士 平賀恵子】

高齢透析患者に特有の栄養障害の原因には、生理的要因、精神的要因、合併症や既往、社会・経済的要因などがあり、これらの要因に対し、総合的に評価・改善していく必要があります。

ここでは、摂取栄養量が不足している場合の補給方法について述べます。まず、経口での栄養補給をすすめます。単純に食事量を増やせるようであれば頑張って食べていただくことが一番です。食事形態や提供されている食事量が適切かどうか、その調整だけで食べられるようになる場合もあります。高齢者の場合、長年かけて形成された食習慣がありますし、思い違いから必要のない節制している場合などもありますので、患者さんの話を良く聞き、個々の食べ方に合わせた具体的な提案を行う必要があります。食欲・意欲のないときには、口当たりの良いプリンやアイスクリームなどのデザート類や、調理の手間が少ない卵料理やチーズなどは、取り入れやすい「少量・高栄養の食品」です。

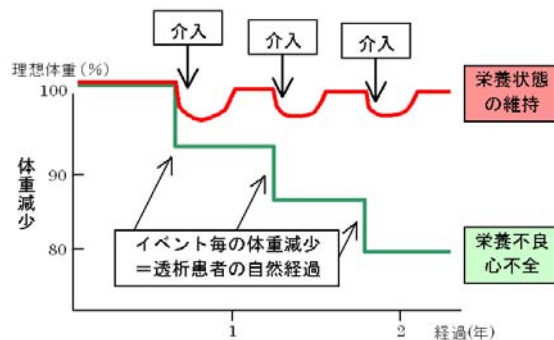
補給が難しい場合は、補助栄養剤の利用も検討します。当院では、エンシュアリキッド(1缶250mlあたり熱量250kcal, 蛋白質8.8g)やテルミール(2.0:1パック200mlあたり熱量400kcal, 蛋白質14.5g/ミニ:1パック125mlあたり熱量200kcal, 蛋白質7.3g)やプロテインパウダー(1包3.6gあたり蛋白質3g)などを使い分けています。



《当院で使用している補助栄養剤の一部》

独力での経口栄養補給が困難な場合には、完全静脈栄養法(total parenteral nutrition: TPN)や血液透析中の経静脈栄養補給療法(intradialytic parenteral nutrition: IDPN)などが必要となる場合もありますが、消化管が使用可能な場合には、経管(経鼻、胃瘻など)により、できるだけ消化管を利用することを検討すべきです。またどの段階においても、熱量や蛋白質の補給だけでなく、水分や塩分、微量元素(カリウム、リン、カルシウムなど)に留意した食品・栄養剤の選択や補給量の調節が必要です。適切な補給方法については担当の管理栄養士に相談してみてください。

いずれにしても、栄養障害に陥らないよう予防することが重要です(図)。体重増加量や生化学データ、日常の様子などから患者さんの変化に気付いたら、管理栄養士やSWなどと連携して早期に介入し、良好な栄養状態をサポートしていきましょう。



《図:透析患者の栄養障害と介入》



【東海クリニック 志戸岡万由美】

東京ディズニーリゾートのことなら何でも知っている、ディズニーのことならおまかせナースを紹介します。

私の東京ディズニーリゾートでのお勧めは、ディズニーシーに「**ケープコッド・クックオフ**」です。

あるファーストフード店のここでは、食事を楽しみながら、ミッキー達の出演するショーを観る事が出来ます。今、大人気のディズニー・ベア「ダフィー」も出演しています。もちろん、食事代だけで大丈夫です。他のキャラクターが出演しているお店に比べると、お財布に優しいです。

今年はディズニーシーが10周年のため、新しいアトラクションやイベントが始まります。良かったら、足を運んでみてください。

